

議 案 第 2 号

富津都市計画火葬場の変更について（諮問）

富津市都市計画火葬場（富津聖苑）の変更について①

1. 経緯・理由

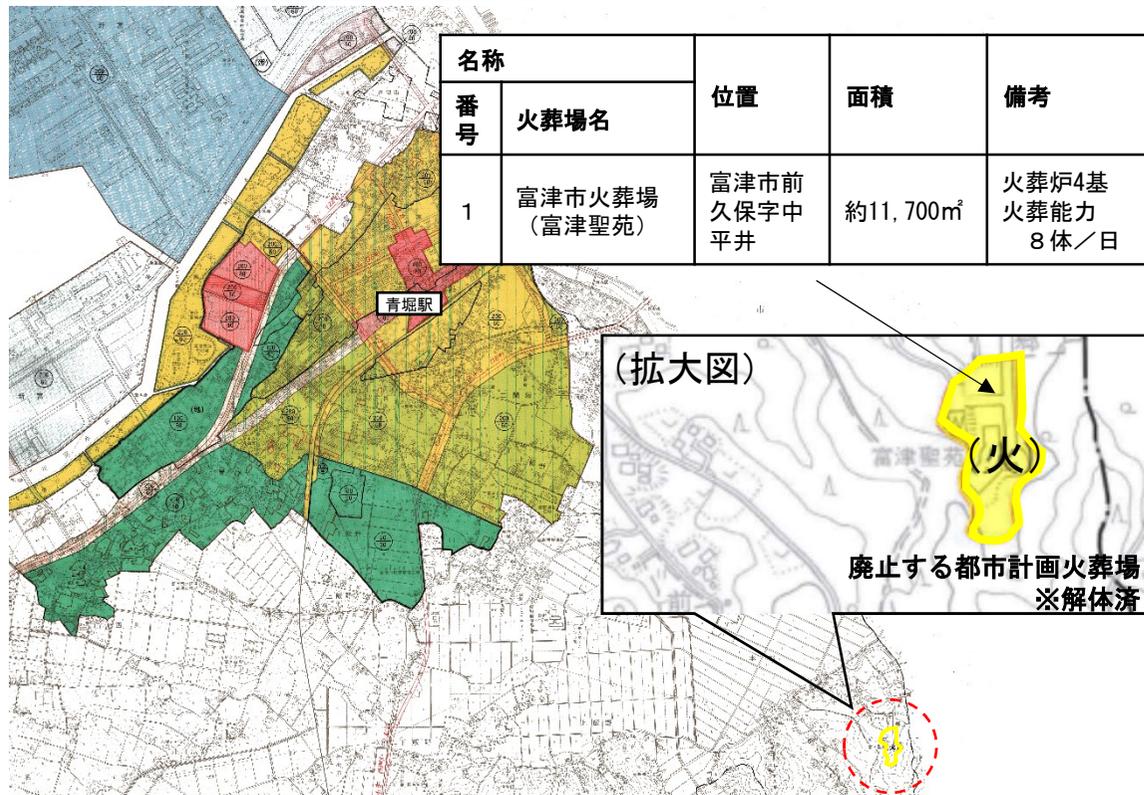
富津火葬場は旧富津町本郷に建設され、昭和35年から稼働を開始した。昭和43年には旧君津郡6町村での共同運営を開始し、昭和46年の市制施行以降は、君津市との共同運営を行ってきた。

その後、火葬場の施設及び火葬炉設備の老朽化や利用件数の増加に対応するため、平成元年に都市計画決定を行い、平成3年に建て替え工事に着工、平成5年から「富津聖苑」として操業を開始した。以降令和4年までの約30年間に渡り、富津市及び君津市を対象区域として稼働してきた。

先般、公共施設の広域化・共有化の観点や施設の老朽化等から、木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市で覚書を締結の上、4市の共同整備で新設火葬場を木更津市に於いて建設することとし、令和4年12月から供用開始されたところである。

これを踏まえ、富津市火葬場は令和5年2月3日付けで墓地等経営廃止許可を取得し、令和6年2月に解体が完了したことから、富津都市計画火葬場を廃止するものである。

2. 位置図及び都市計画決定



3. スケジュール

県事前協議（回答）	令和6年5月28日（6月18日）
都市計画案の概要縦覧	同年6月20日～7月4日
公聴会	同年7月11日 ※公述の申出がなかったため中止。
法定縦覧	同年7月16日～7月30日 ※意見書の提出なし。
市都市計画審議会	同年8月7日
県法定協議（回答）	同年8月中旬（下旬）
決定変更告示	同年9月下旬

富津市都市計画火葬場（富津聖苑）の変更について②

4. 現況写真（参考）

（撮影位置図）

